

## 封筒、レターヘッド、名刺

以下のシステムで組織名称との組み合わせを規定します。また、封筒、レターヘッドは和英併記、英文のみの場合について規定しています。

カテゴリー 基本的用法（和英併記の場合、事例：長3封筒）

### ■カテゴリー 1

大学本部

九州大学シンボルロゴと住所を組み合わせる。

英文にはロゴを使用する。



### ■カテゴリー 2

部局（研究院、学府、学部）

#### カテゴリー 2a

固有のシンボルを持たない場合

九州大学シンボルロゴと研究院、学府、学部の組織名称とを組み合わせる。

英文にはロゴを用いない。

研究院、学府、学部の3つの組織名称を組み合わせた場合、大学院のみの組織名称の場合など、組織名称の数によって、文字の大きさを調整する必要があります。



#### カテゴリー 2b

固有のシンボルを持つ場合

九州大学のロゴタイプと研究院、学府、学部の組織名称とを組み合わせる。

九州大学のシンボルは用いず、部局のシンボルを用いる。

英文にはロゴを用いない。

研究院、学府、学部の3つの組織名称を組み合わせた場合、大学院のみの組織名称の場合など、組織名称の数によって、文字の大きさを調整する必要があります。



## 封筒 -1

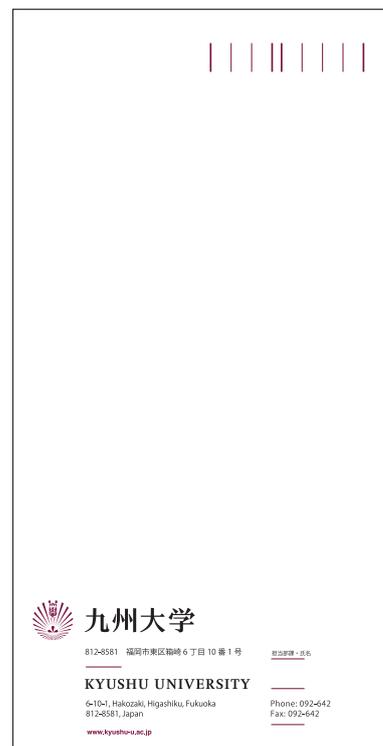
カテゴリー 1

大学本部の事例

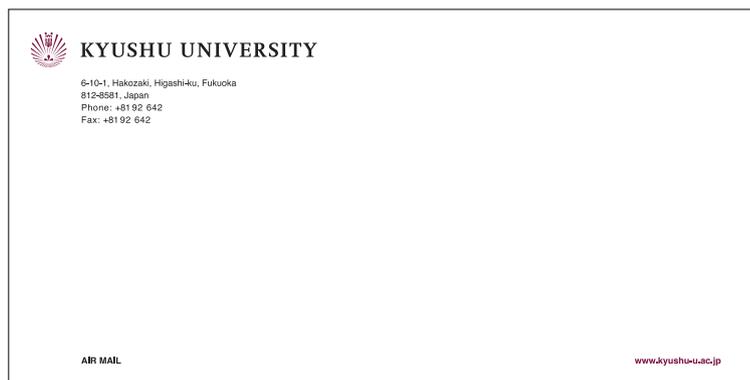
角 2 封筒



長 3 封筒



英文封筒

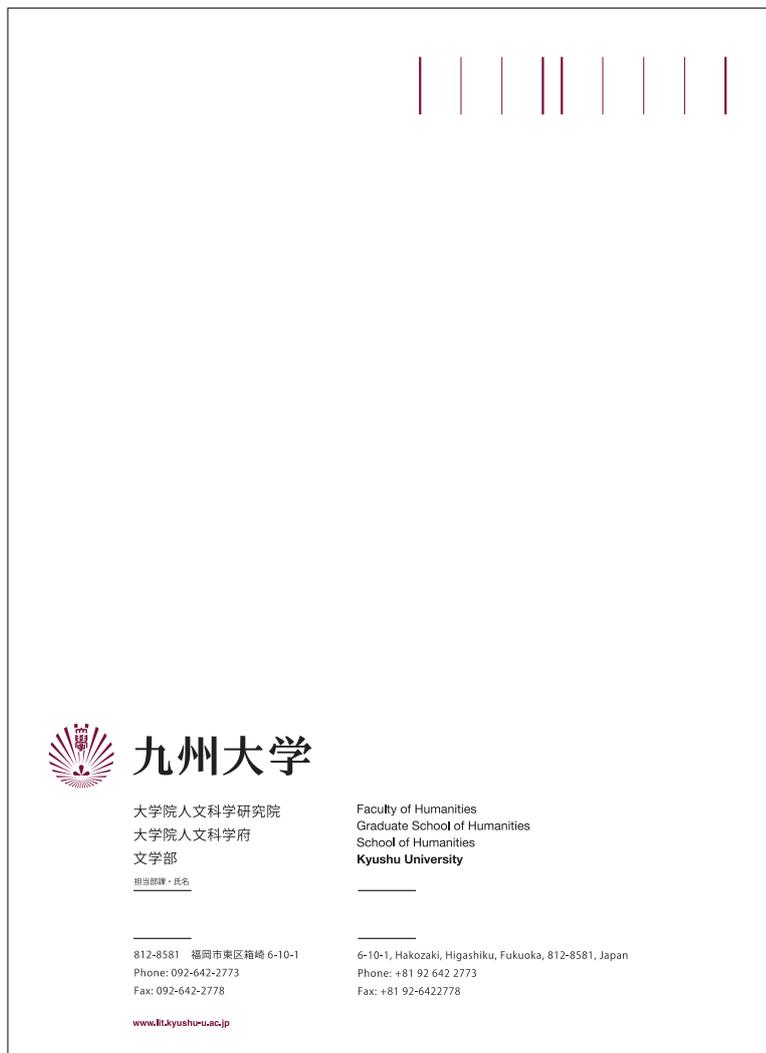


## 封筒 -2

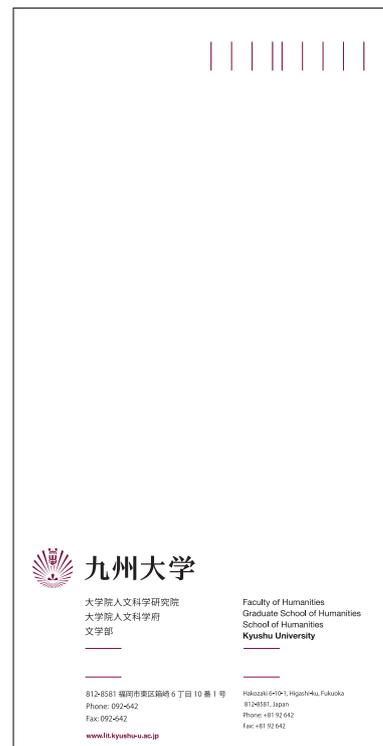
### カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

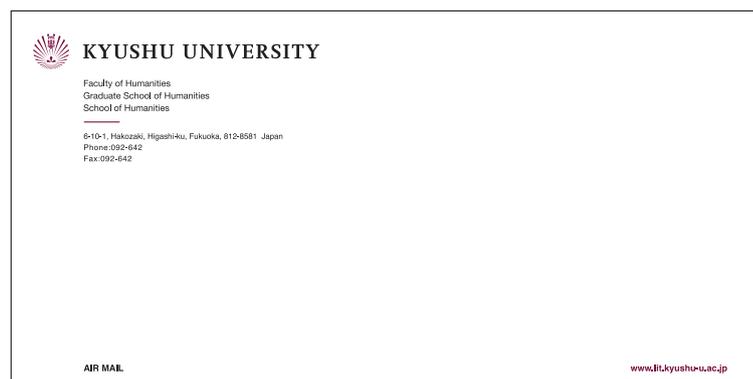
#### 角2封筒



#### 長3封筒



#### 英文封筒

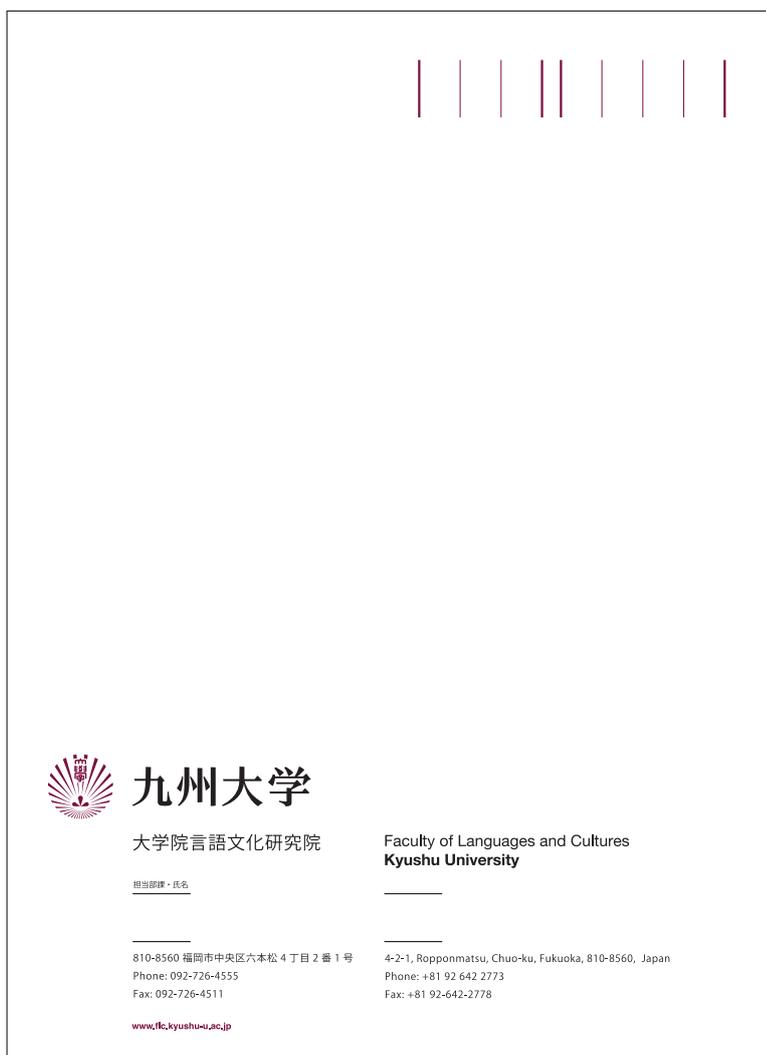


## 封筒 -3

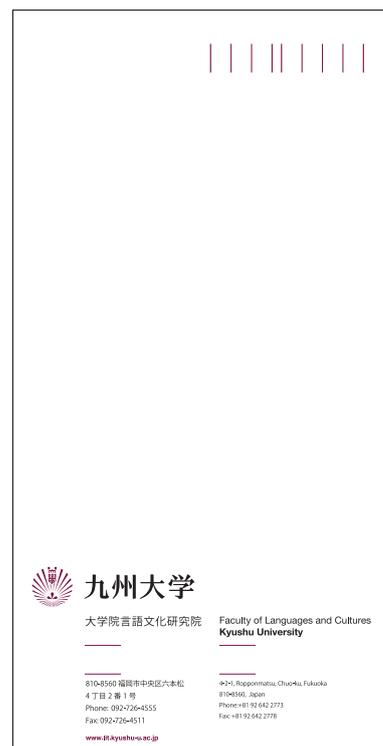
### カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：組織名称を1つだけ記載する場合の事例

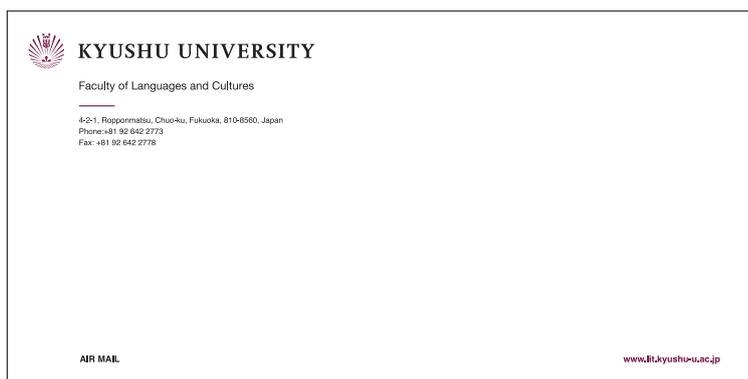
角2封筒



長3封筒



英文封筒

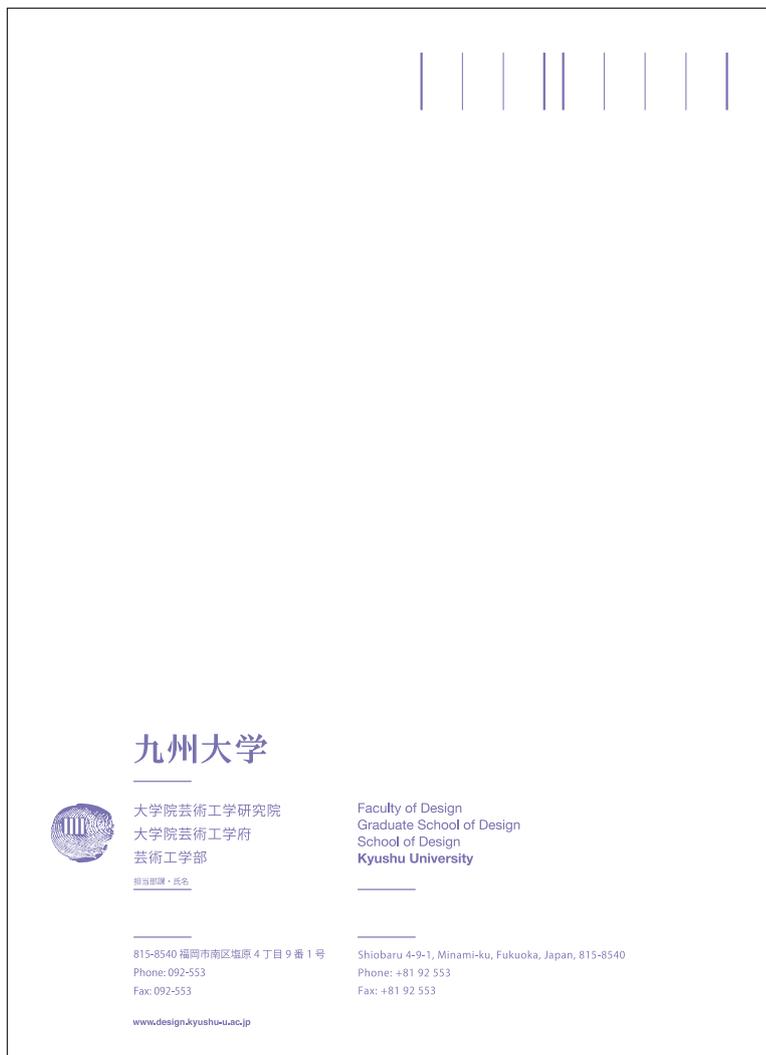


## 封筒 -4

### カテゴリー 2b

固有のシンボルを持っている部局：研究院、学府、学部 の 3 つの組織名称を記載する場合の事例

角 2 封筒



長 3 封筒



英文封筒



封筒 -5

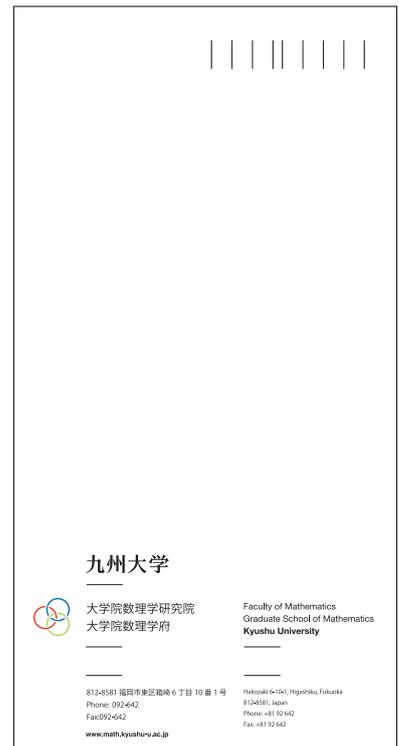
カテゴリー 2b

固有のシンボルを持っている部局：2つの組織名称を記載する場合の事例

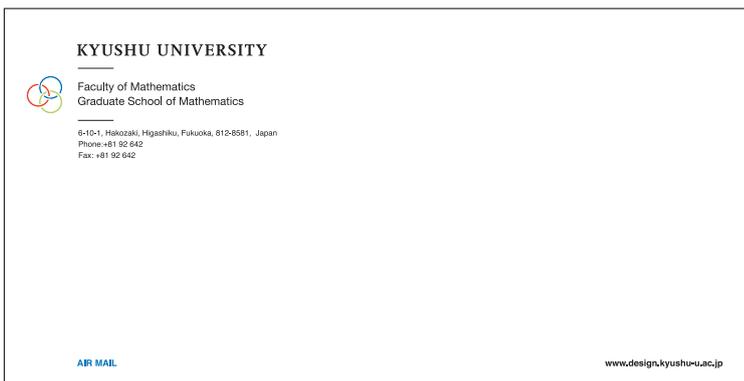
角2封筒



長3封筒



英文封筒



封筒 -6

■カテゴリー 1

角 2 封筒割り出し図 (下図は実寸の 60% に縮小)

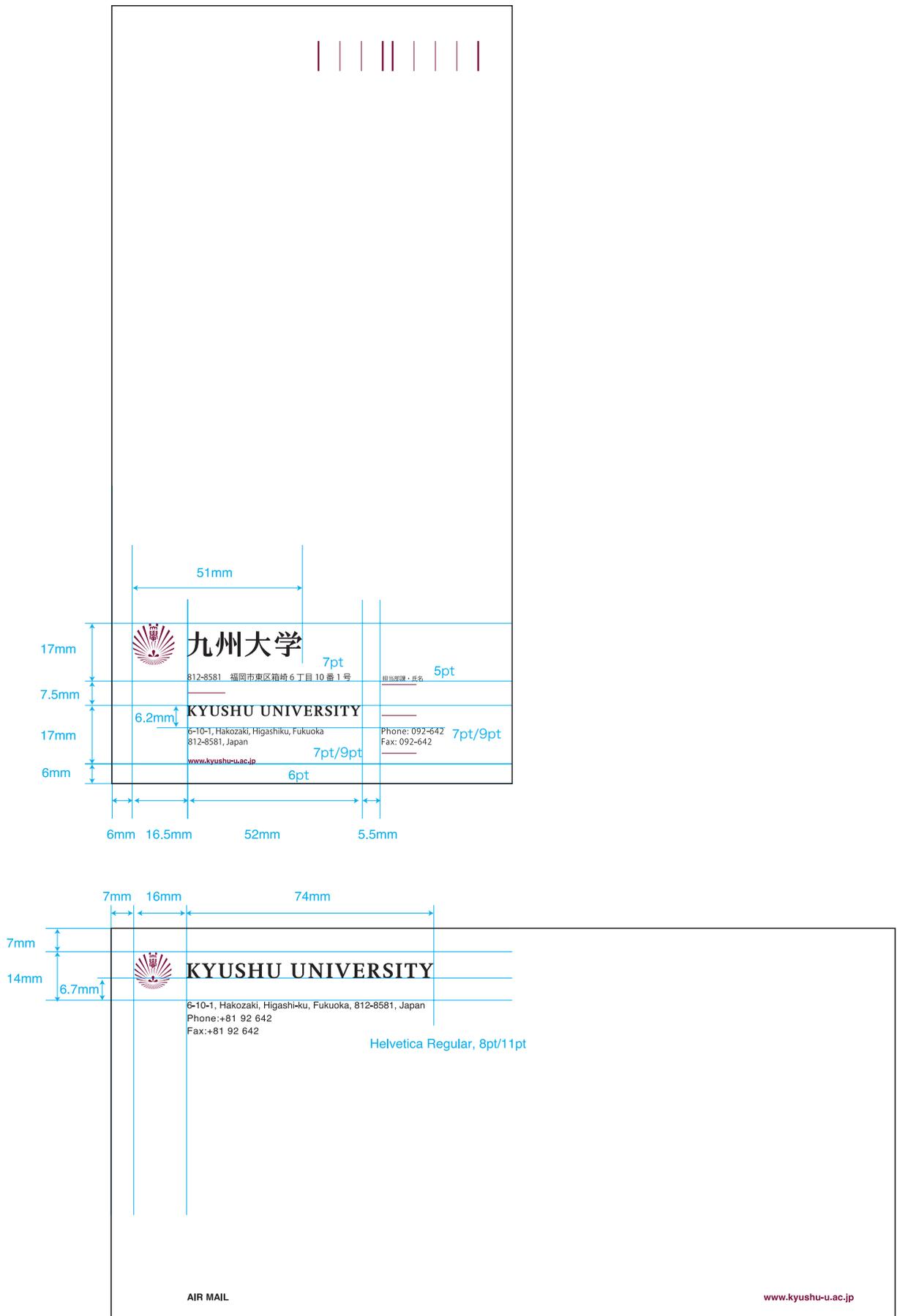
※表記○ pt/ △ pt は、○ポイントサイズ、行送り△ポイントを指す。  
 例：9pt/11pt：文字サイズ9ポイント、行送り11ポイント、(以下同様)



封筒 -7

■カテゴリー 1

長3封筒および英文封筒割り出し図（下図は実寸の60%に縮小）

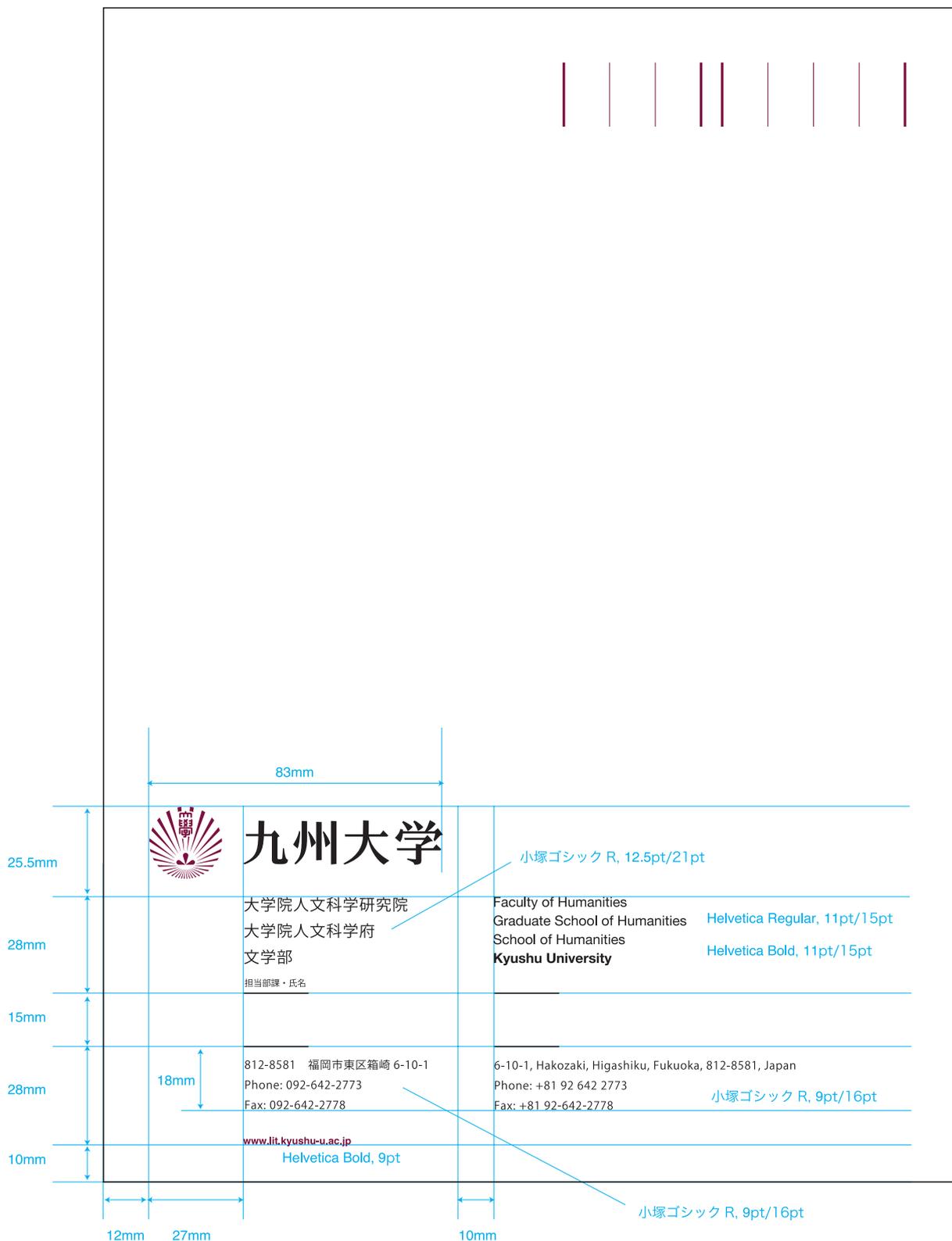


封筒 -8

■カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

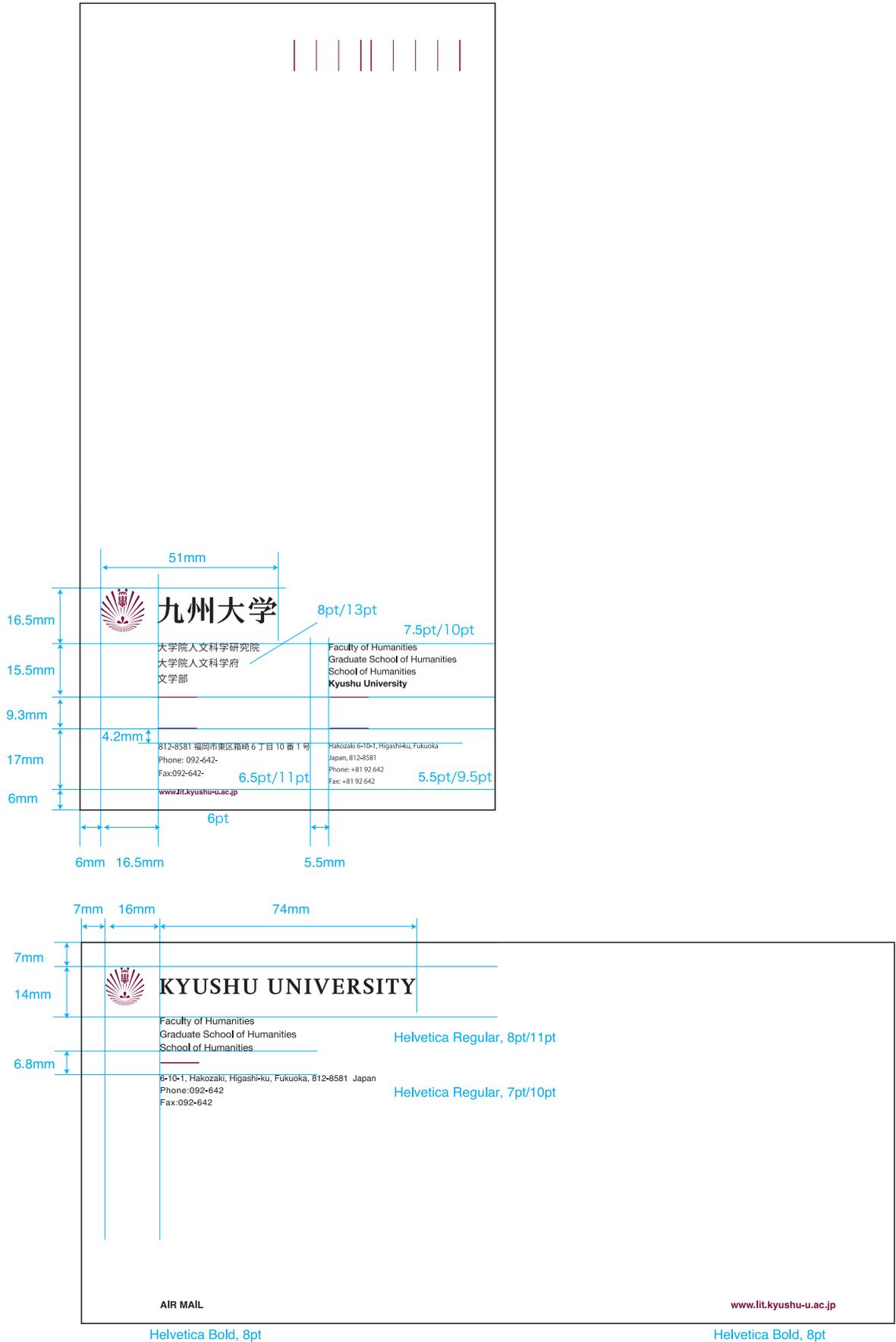
角2 封筒割り出し図（下図は実寸の60%に縮小）



封筒 -9

■カテゴリー 2a

シンボルを持たない部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例  
 長3封筒、英文封筒割り出し図（下図は実寸の60%に縮小）

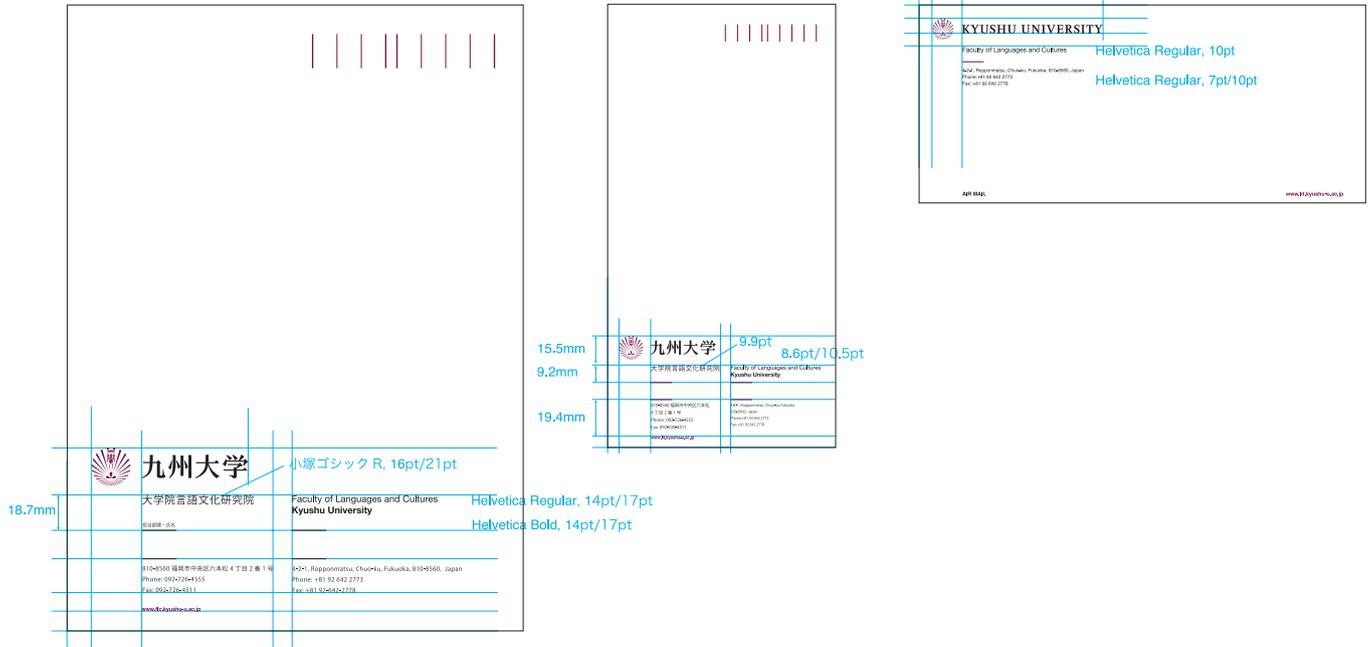


## 封筒 -10

### ■カテゴリー - 2a

シンボルを持たない部局：1つの組織名称を記載する場合の事例

※封筒 8～封筒 -9 と同一指定の数値は省略

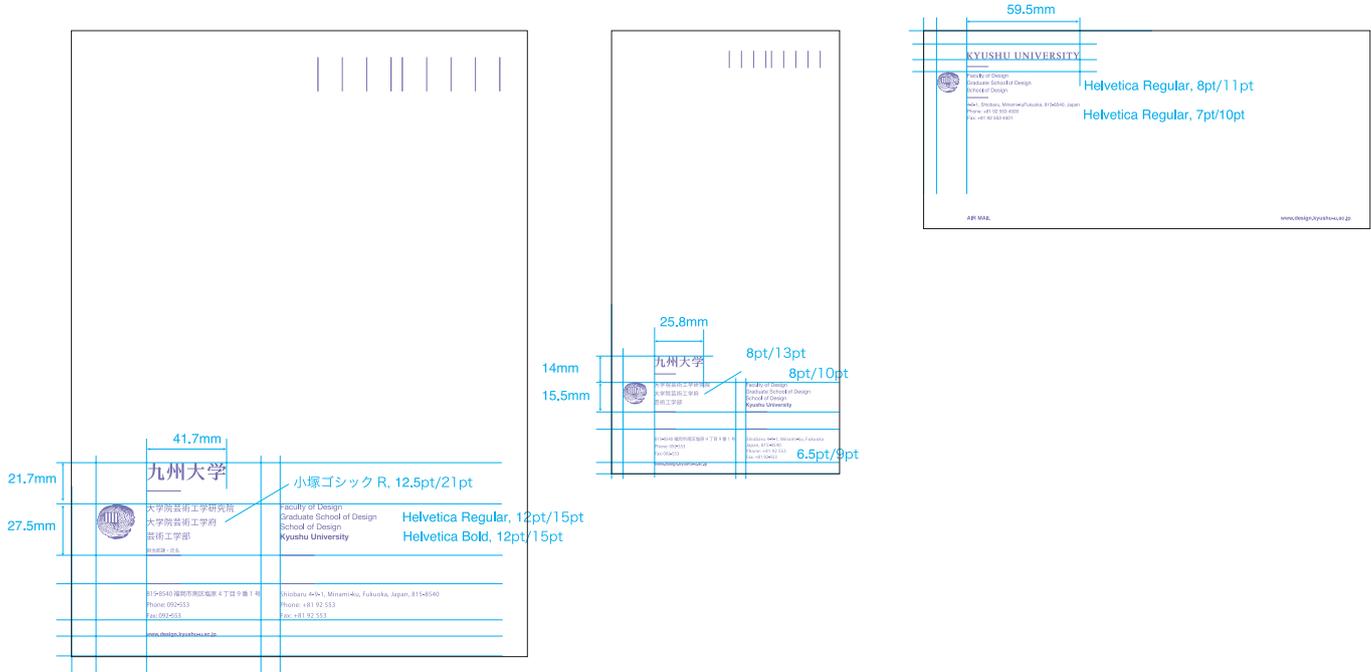


## 封筒 - 11

### ■カテゴリー 2b

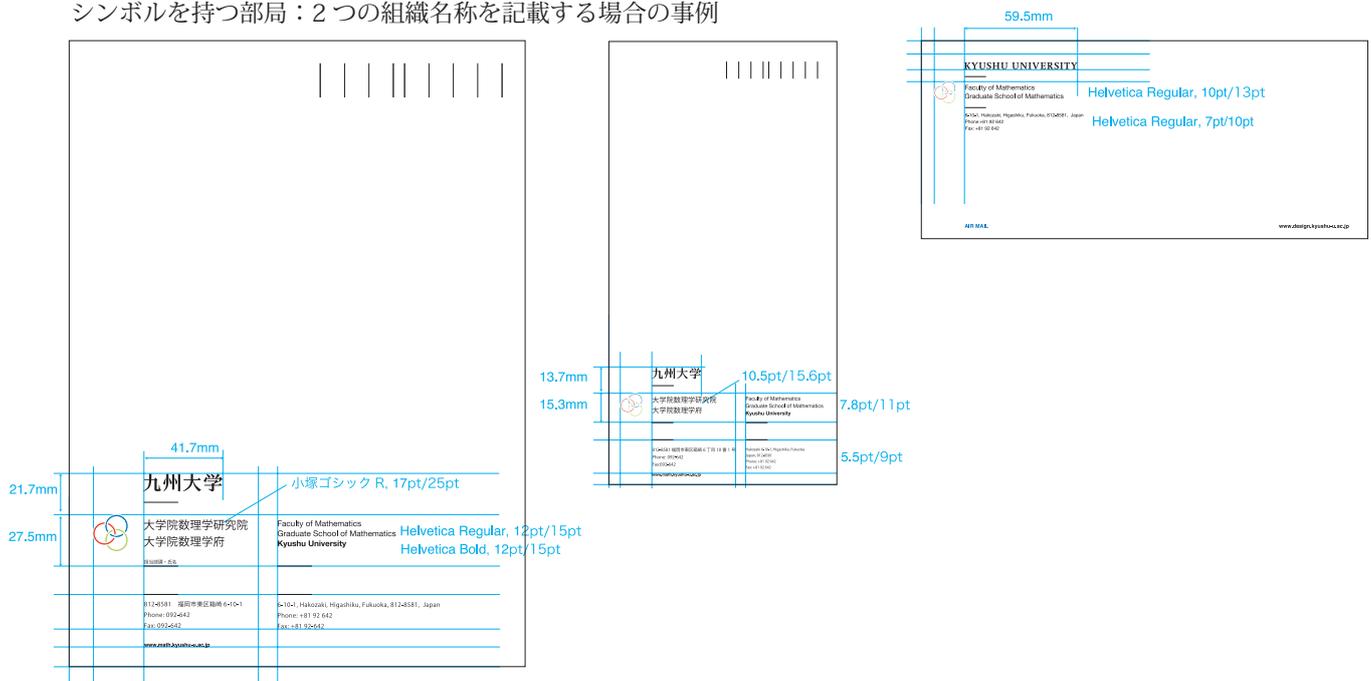
シンボルを持つ部局：研究院、学府、学部の3つの組織名称を記載する場合の事例

※封筒 8～封筒 - 9 と同一指定の数値は省略



### ■カテゴリー 2b

シンボルを持つ部局：2つの組織名称を記載する場合の事例



## レターヘッド -1

レターヘッドは、A4 サイズで、和文と英文併記のタイプと、英文のみのタイプを示しています。シンボルと組織名称の組み合わせの基本的なルールは、封筒の表記に準じています。

■カテゴリ 1：大学本部の事例（和文＋英文、英文のみ）

■英文



**KYUSHU UNIVERSITY**

6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka812-8581, Japan  
Phone:+81 92 642 2773  
Fax:-81 92 642 2778

■和文＋英文



**九州大学**

812-8581 福岡市東区箱崎6丁目10番1号  
Phone:092-642-2773  
Fax:092-642-2778

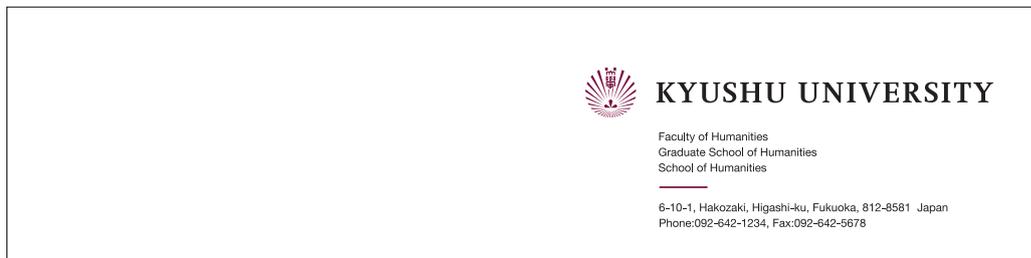
**KYUSHU UNIVERSITY**

6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan  
Phone: +81 92 642 2773  
Fax: +81 92-642-2778

レターヘッド -2

■カテゴリー 2a：独自のシンボルを持たない部局の事例

■英文




**KYUSHU UNIVERSITY**  
 Faculty of Humanities  
 Graduate School of Humanities  
 School of Humanities  


---

 6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581 Japan  
 Phone:092-642-1234, Fax:092-642-5678

■和文+英文




**九州大学**  
 大学院人文科学研究院  
 大学院人文科学府  
 文学部  


---

 812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1  
 Phone:092-642-2773  
 Fax: 092-642-2778

Faculty of Humanities  
 Graduate School of Humanities  
 School of Humanities  
**Kyushu University**  


---

 6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan  
 Phone: +81 92 642 2773  
 Fax: +81 92-642-2778

レターヘッド -3

■カテゴリー 2b:独自のシンボルを持つ部局の事例 (和文+英文、英文のみ)

■英文

**KYUSHU UNIVERSITY**



Faculty of Design  
Graduate School of Design  
School of Design

4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka, 815-8540, Japan  
Phone: +81 92 553  
Fax: +81 92 553

■和文+英文

**九州大学**



大学院芸術工学研究院  
大学院芸術工学府  
芸術工学部

---

815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1  
Phone: 092-553  
Fax: 092-553

Faculty of Design  
Graduate School of Design  
School of Design  
**Kyushu University**

---

Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka, Japan, 815-8540  
Phone: +81 92 553  
Fax: +81 92 553

## レターヘッド -4

### ■ 割り付け指定

	14pt (5mm)	156pt (55mm)	29pt (10mm)
		126pt (44,5mm)	35pt (12,5mm)
		 <b>九州大学</b>	42pt (15mm)
	小塚ゴシック 6pt/9pt	812-8581 福岡市東区箱崎 6丁目 10 番 1 号 Phone:092-642-2773 Fax:092-642-2778	36pt (13mm)
		<b>KYUSHU UNIVERSITY</b>	18,5pt (6,5mm)
	小塚ゴシック 6pt/9pt	6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan Phone: +81 92 642 2773 Fax: +81 92-642-2778	
	126pt (44,5mm)	98,5pt (34,5mm)	35pt (12,5mm)
		 <b>九州大学</b>	42pt (15mm)
	小塚ゴシック 7pt/11pt	大学院人文科学研究院 大学院人文科学府 文学部	9,5pt (3,3mm)
		812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 Phone:092-642-2773 Fax:092-642-2778	
	小塚ゴシック 6pt/9pt	6-10-1, Hakozaki, Higashiku, Fukuoka-city, 812-8581, Japan Phone: +81 92 642 2773 Fax: +81 92-642-2778	
		Helvetica 6,5pt/9pt Faculty of Humanities Graduate School of Humanities School of Humanities Kyushu University	
		小塚ゴシック 6pt/9pt	
	126pt (44,5mm)	98,5pt (34,5mm)	35pt (12,5mm)
		<b>九州大学</b> 	42pt (15mm)
	小塚ゴシック 7pt/11pt	大学院芸術工学研究院 大学院芸術工学府 芸術工学部	9,5pt (3,3mm)
		815-8540 福岡市南区福岡 4-9-1 Phone:092-553- Fax:092-553-	
	小塚ゴシック 6pt/9pt	Shiobaru 4-9-1, Minami-ku, Fukuoka, Japan, 815-8540 Phone: +81 92 553 Fax: +81 92 553	
		Helvetica 6,5pt/9pt Faculty of Design Graduate School of Design School of Design Kyushu University	
		小塚ゴシック 6pt/9pt	
		193pt (68mm)	35pt (12,5mm)
		 <b>KYUSHU UNIVERSITY</b>	42pt (15mm)
		6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581, Japan Phone:092-642 Fax:092-642	
		Helvetica 7,5pt/9,5pt	
		193pt (68mm)	35pt (12,5mm)
		 <b>KYUSHU UNIVERSITY</b>	42pt (15mm)
		Faculty of Humanities Graduate School of Humanities School of Humanities	36pt (13mm)
		Helvetica 7,5pt/9,5pt	
		6-10-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka, 812-8581 Japan Phone:092-642-1234, Fax:092-642-5678	
		Helvetica 7,5pt/9,5pt	
		193pt (68mm)	35pt (12,5mm)
		 <b>KYUSHU UNIVERSITY</b>	42pt (15mm)
		Faculty of Design Graduate School of Design School of Design	36pt (13mm)
		Helvetica 8pt/10pt	
		4-9-1, Shiobaru, Minami-ku, Fukuoka, 815-8540, Japan Phone: +81 92 553 4500 Fax: +81 92 553 4501	
		Helvetica 8pt/10pt	

名刺 -1

名刺は、組織のアイデンティティを反映させつつ、個人の基本的な好みにも対応できるように、以下の2つのバリエーションを示しています。

■伝統的タイプ

天地組み合わせタイプのシンボルロゴを用いています。横使い、および縦使いの名刺の両方があります。明朝体またはゴシック体が使用できます。オーソドックスで伝統的なイメージを与えるタイプです。

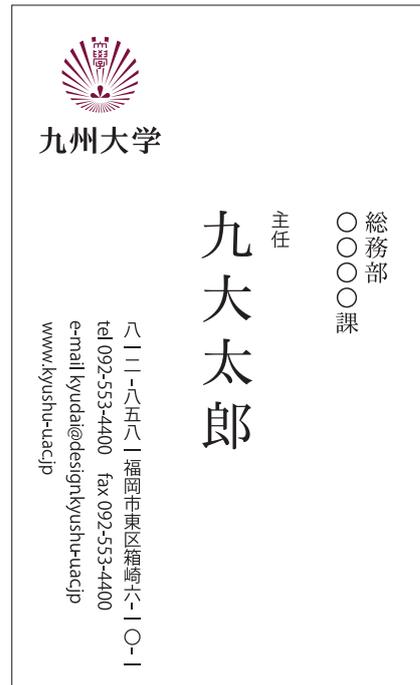
■標準タイプ

封筒と同様に、左右タイプのシンボルロゴをベースに展開しています。横使いのみです。

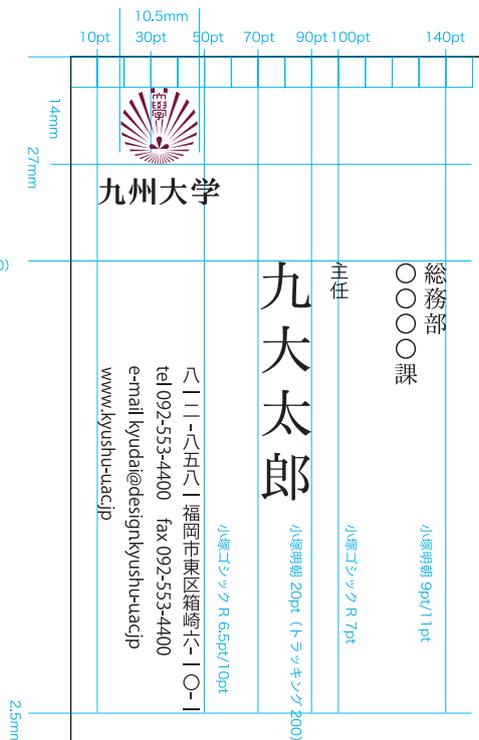
■伝統的タイプ（縦）



■伝統的タイプ（横）

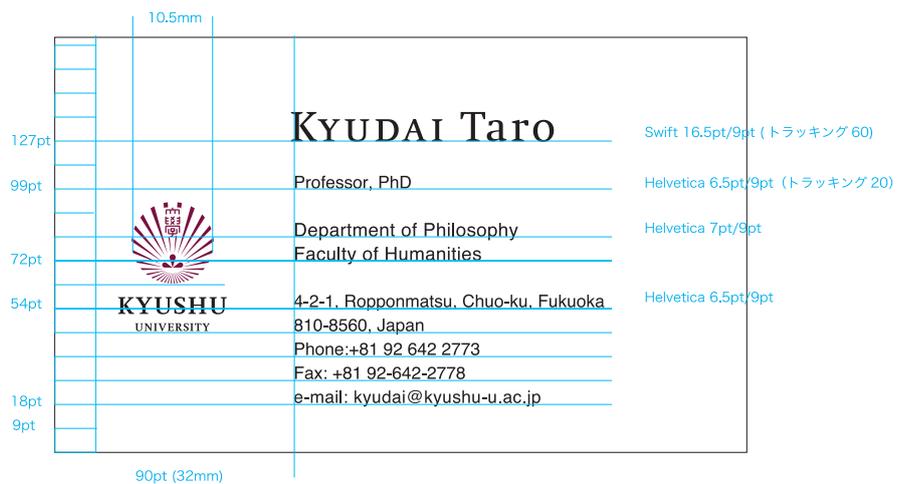


10ポイントのユニットで展開



名刺 -2

■伝統的タイプ (英文)



名刺 -3

■標準タイプ

カテゴリー 1：大学本部の事例



■標準タイプ

カテゴリー 2a：シンボルロゴを持たない部局の事例



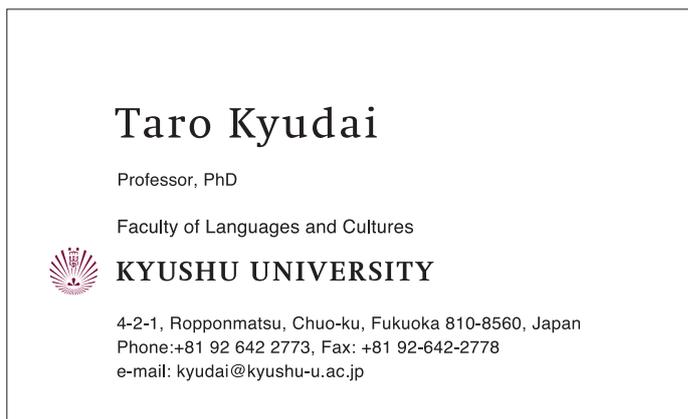
10ポイントのユニットで展開



名刺 -5

■標準タイプ (英文)

カテゴリー 2a：シンボルロゴを持たない部局の事例

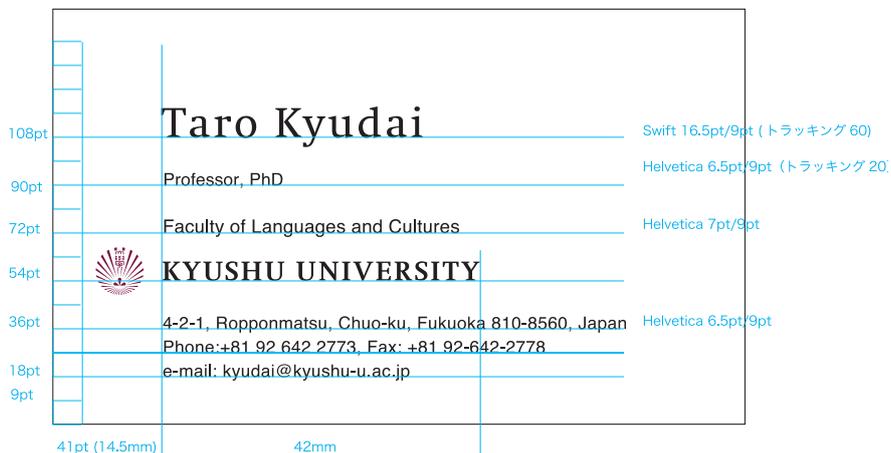


■標準タイプ (英文)

カテゴリー 2b：シンボルロゴを持つ部局の事例



9ポイントのユニットで展開



## 定期的に刊行される印刷物 - 1

九州大学で毎年定期的に刊行される印刷物のうち、1) 大学概要（資料編、写真編）、2) 紀要、報告書、3) 大学案内、4) 学生生活案内を代表的な事例として紹介し、UI の適用ルールの考え方を示します。

### ■印刷物の分類

印刷物は、主に内容、対象となる読者などの条件によって形式を重視するデザイン（フォーマル）と自由度の高いデザイン（フレキシブル）に分類されます。

この基準に基づいて、以下の基本的分類を行っています。

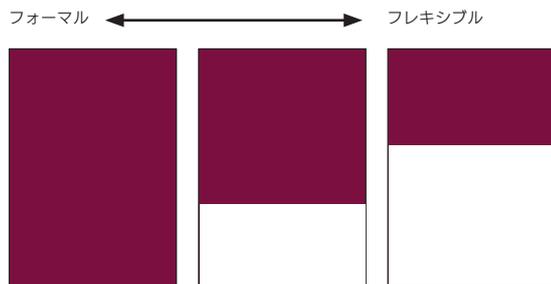
- フォーマル→ 1) 大学概要（資料編、写真編）、2) 紀要、報告書
- フレキシブル→ 3) 大学案内、4) 学生生活案内

### ■分類に適用されるルール

フォーマル/フレキシブルの違いを表すために以下の2つの方法を使用します。

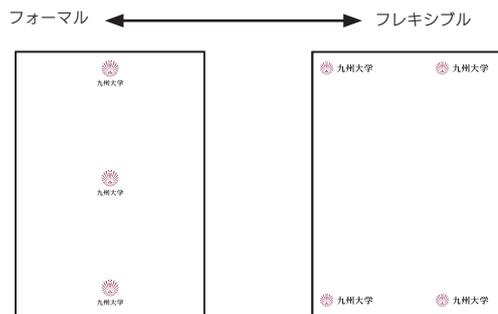
#### 1) 紙面に占める UI カラーの面積の割合で表現

割合の比率は特に定めませんが、面積が大きいくほどフォーマルとなります。



#### 2) シンボルロゴのタイプと配置

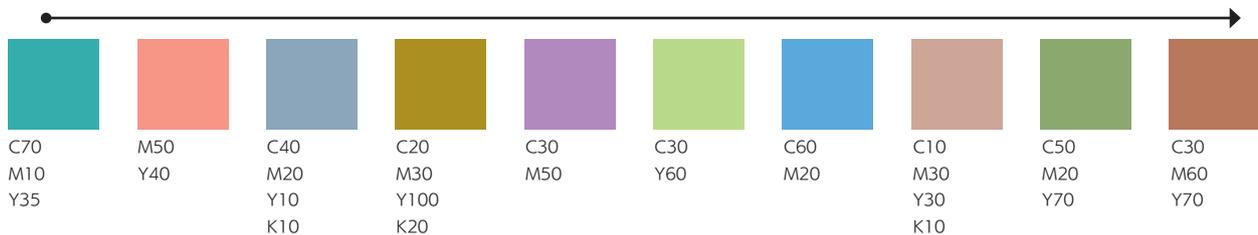
フォーマル：天地組み合わせタイプ、左右センターに配置  
 フレキシブル：左右組み合わせタイプ、左右に寄せた配置



### ■その他

#### 1) 年度カラーシステムの提案

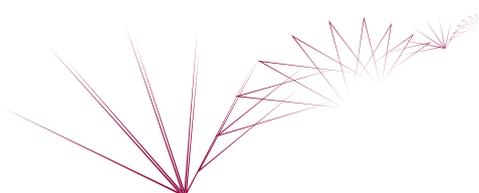
UI カラーのほかに、定期刊行される印刷物に限って、1) 印刷物相互に関連性を与えること、2) 2色印刷の場合における色彩計画の基準となること、以上の2点を目的として、10年単位で循環する以下の年度カラーシステムを提案します。2色印刷の場合には、近似した特色を用います。



#### 2) 松をモチーフとしたビジュアルの使用（推奨）

イラストレーションなどで、特に特定のモチーフがない場合には、松をモチーフとしたビジュアルを用いると UI の観点から効果的です。

松葉の幾何学的パターン



松葉の写真画像表現



松ぼっくりを被写体に



定期的に刊行される印刷物 -2

1) 大学概要 (資料編、写真編)、2) 紀要、報告書、3) 大学案内、4) 学生生活案内の一覧

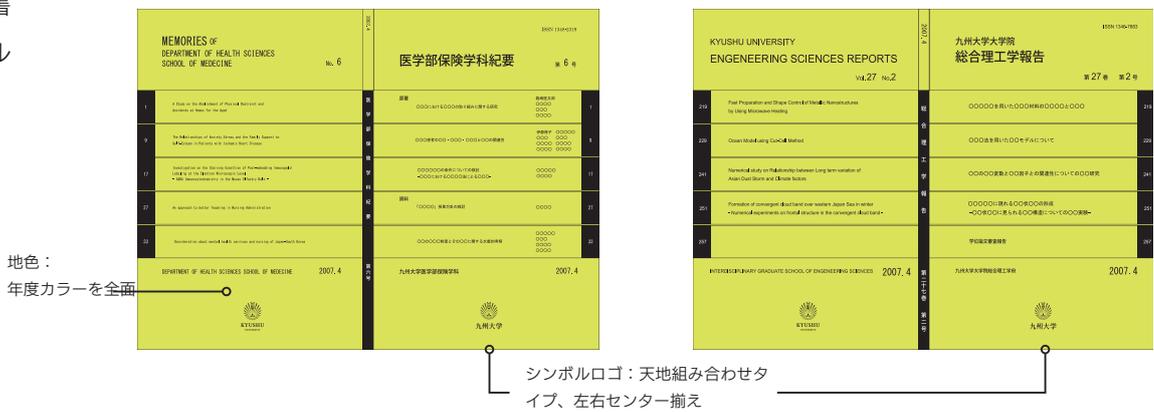
大学概要

- フォーマル
- 4色印刷



紀要・報告書

- フォーマル
- 2色印刷



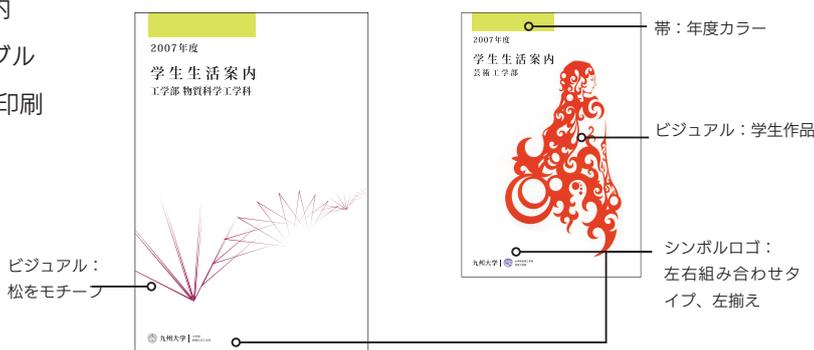
大学案内

- フレキシブル
- 4色印刷



学生生活案内

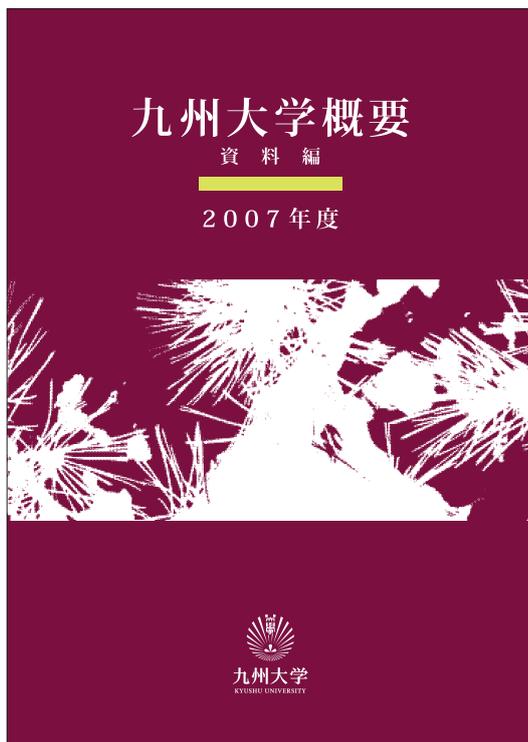
- フレキシブル
- 2~4色印刷



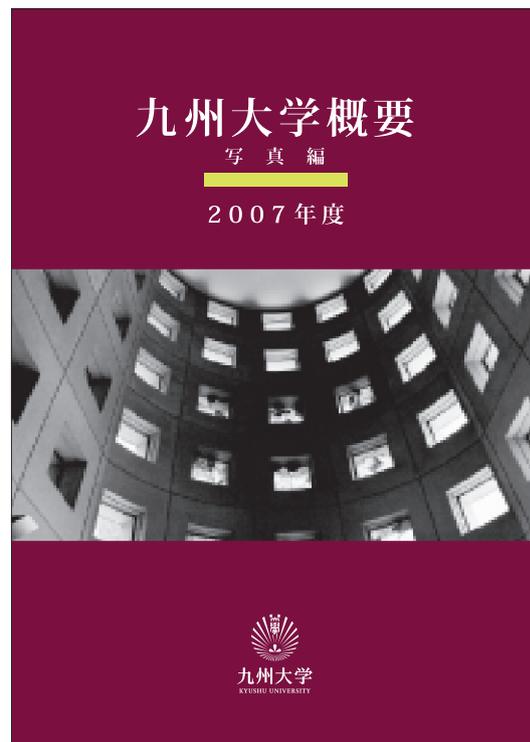
定期的に刊行される印刷物 -3

■大学概要（資料編、写真編）

資料編



写真編



定期的に刊行される印刷物 -4

■紀要・報告書

KYUSHU UNIVERSITY ENGINEERING SCIENCES REPORTS Vol.27 No.2		2007.4	九州大学大学院 総合理工学報告 ISSN 1346-7883 第27巻 第2号	
219	Fast Preparation and Shape Control of Metallic Nanostructures by Using Microwave Heating	総 合 理 工 学 報 告	〇〇〇〇を用いた〇〇〇材料の〇〇〇と〇〇〇	219
229	Ocean Model using Cut-Cell Method		〇〇〇法を用いた〇〇モデルについて	229
241	Numerical study on Relationship between Long term variation of Asian Dust Storm and Climate factors		〇〇の〇〇変動と〇〇因子との関連性についての〇〇研究	241
251	Formation of convergent cloud band over western Japan Sea in winter - Numerical experiments on frontal structure in the convergent cloud band -		〇〇〇〇〇に現れる〇〇状〇〇の形成 -〇〇状〇〇に見られる〇〇構造についての〇〇実験-	251
257			学位論文審査報告	257
INTERDISCIPLINARY GRADUATE SCHOOL OF ENGINEERING SCIENCES 2007.4  KYUSHU UNIVERSITY		第二十七巻 第二号	九州大学大学院総合理工学府 2007.4  九州大学	

※表1と表4

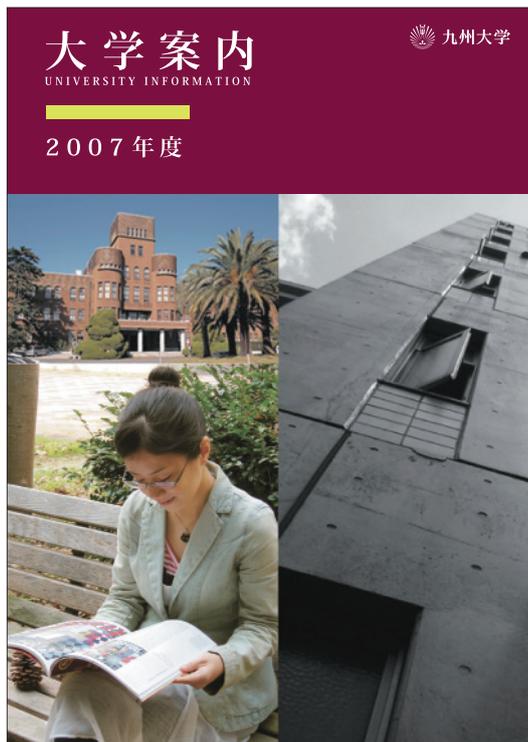
MEMORIES OF DEPARTMENT OF HEALTH SCIENCES SCHOOL OF MEDECINE No. 6		2007.4	医学部保険学科紀要 ISSN 1348-2319 第6号		
1	A Study on the Abolishment of Physical Restraint and Accidents at Homes for the Aged	医 学 部 保 険 学 科 紀 要	原著 〇〇〇における〇〇〇の取り組みに関する研究 森崎 英太郎 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇	1	
9	The Relationships of Anxiety, Stress, and the Family Support to Self-Esteem in Patients with Ischaemic Heart Disease		〇〇〇患者の〇〇・〇〇〇・〇〇〇と〇〇の関連性 伊藤 保子 〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇	9	
17	Investigation on the Staining Condition of Post-embedding Immunogold Labeling at the Electron Microscopic Level - GABA Immunocytochemistry in the Mouse Olfactory Bulb -		〇〇〇〇〇〇の条件についての検討 -〇〇〇における〇〇〇〇法による〇〇〇-	〇〇〇〇 〇〇〇〇	17
27	An approach to better Teaching in Nursing Administration		資料 「〇〇〇」授業方針の検討	〇〇〇〇	27
33	Consideration about mental health services and nursing of Japan-South Korea		〇〇の〇〇〇〇制度とその他の〇〇〇に関する文献的考察	〇〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇	33
DEPARTMENT OF HEALTH SCIENCES SCHOOL OF MEDECINE 2007.4  KYUSHU UNIVERSITY		第六号	九州大学医学部保険学科 2007.4  九州大学		

※表1と表4

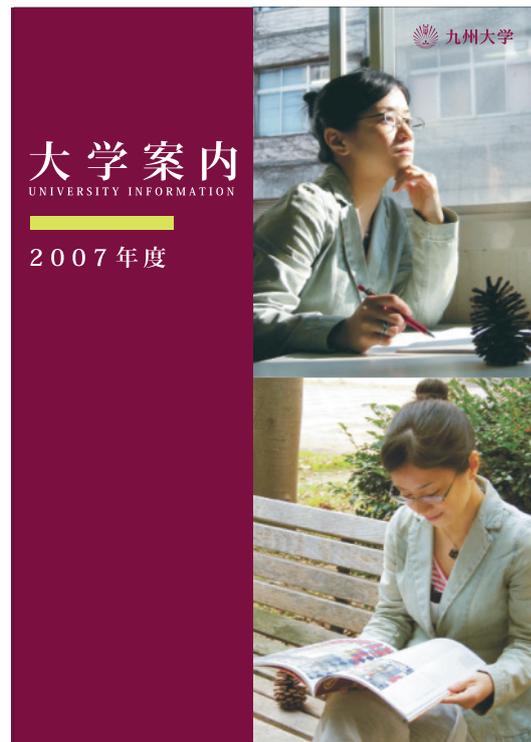
定期的に刊行される印刷物 -5

■大学案内

事例 01 (帯状に UI カラーを展開)



事例 02 (帯状に UI カラーを展開)



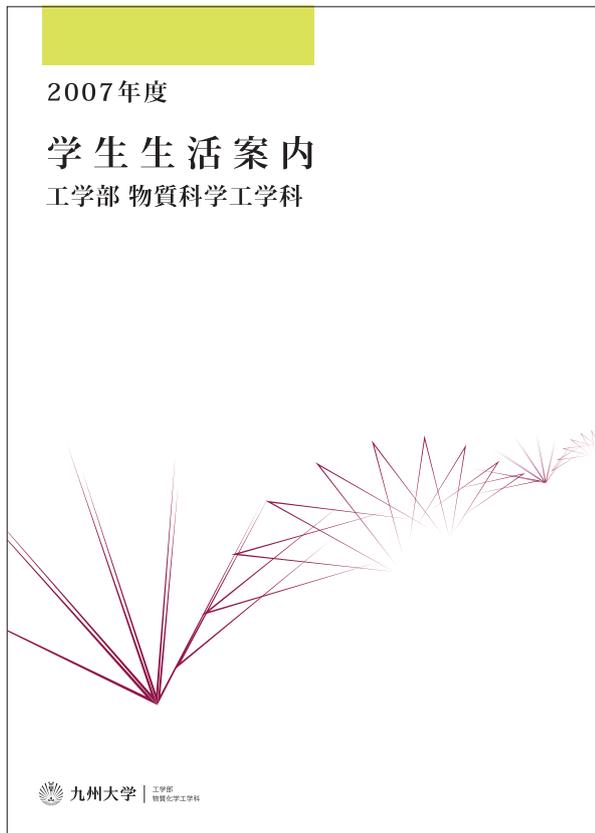
事例 03 (ラベル状に UI カラーを展開)



定期的に刊行される印刷物 -6

■学生生活案内

A4 版



A5 版

